

授業科目名	障害者福祉論Ⅰ	担当教員名	保科 和久
科目区分	社会福祉主事任用資格に関する科目	施行規則に定める科目区分等	
必修・選択/単位数	選択 / 2単位 (60時間)	授業方法/担当形態	講義 / 単独
開講学年/学期	1/2年 前期 (1-2期) / 年間開講数 1講座	特記事項	
授業の概要 及び 全体目標	①「障がいとは」 ②「障がい者福祉の基本理念」 ③各障がいに対する法体系 ④新しい障がいである「発達障がいについて」 ⑤障がい者教育の展開 ⑥障がい者と労働 ⑦障がい者の生活環境整備 ⑧障がい者と家族の問題の理解 ⑨障がい者の命とは ⑩障がい者福祉サービス関連制度について		
到達目標	現代の社会福祉制度における「障がい者福祉」の位置と役割を学び、日常生活の中にある「障がい者問題」を考える力を養う。 ①障がいを理解する ②障がい者福祉関係の法律の意味内容を理解する ③障がい者教育の意味を理解する ④障がい者が働く事の意味を考える ⑤障がい者の命と暮らしを考える。		
テキスト	使用しない		
参考書・ 参考資料等	毎回必要なレジュメを作成し配布して使用する。		
成績評価の方法	平常点 20% 毎回のリアクションペーパーの提出20% (絶対条件) 理解度・到達度チェック 60%		
授業外 (事前・事後) 学習の方法、オフィスアワー等	毎回のテーマの用語等の予習(3時間), 毎回のポイントの復習(3時間)		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	イントロダクション 障がい者福祉って	①	
第2回	障がいの理解Ⅰ 「障がい個性論」とは？	①	
第3回	障がいの理解Ⅱ ICF分類の基本的考え方	①	
第4回	ノーマライゼーションとリハビリテーションの関係	②	
第5回	障がい者の自立とは ILの意味するものは	②	
第6回	障がい者基本法と各法の関係 「障がいの定義」の変遷の意味	③	
第7回	身体障がい者福祉法・知的障がい者福祉法について	③	
第8回	精神障がい者福祉と精神保健福祉法と他法との違い	③	
第9回	発達障がいⅠ 発達障がいの定義と他の障がいとの関係に関して	④	
第10回	発達障がいⅡ 自閉症グループとは	④	
第11回	発達障がいⅢ 注意欠陥多動性障がい・学習障がいとは	④	
第12回	障がい者教育の展開Ⅰ 障がい者の教育権について	⑤	
第13回	障がい者教育の展開Ⅱ 特殊教育から特別支援教育へ	⑤	
第14回	障がい者教育の展開Ⅲ 障がい者教育の今後 どう動いていくのか	⑤	

授業計画	授業の内容	到達目標番号
第15回	前期のまとめ	①,②,③,④,⑤